

町会長連合会だより



唐沢山…藤原秀郷公の居城趾といわれる、深い歴史を持つ山

令和7年3月1日

第32号

発行 佐野市町会長連合会
編集 会報編集部会

受賞おめでとうございます



◆佐野市町会長連合会表彰

1月17日、佐野市町会長新春祝賀会（於…ホテルサンルート佐野）

長年にわたって町会活動に貢献された方が、佐野市町会長連合会表彰、栃木県自治会活動功労者知事表彰、栃木県自治会連合会自治振興功労者表彰をそれぞれ受賞されました。（敬称略）

【永年在職町会長10年表彰】

吉澤 洪 本町（佐野）

【永年在職町会長5年表彰】

島田 和幸 植野町（台南）

阿久津秀男 寺中町

山口 武雄 町谷町

梅澤 道夫 免鳥町（市街道）

【通算5年以上在職町会長・役員表彰】

役員表彰

荒井 英二 西浦町

齋川 広行 免鳥町（新田）

鶴谷 宏之 石塚町（下）

安部 好一 宮本町

武藤 吉弘 富士見町

【通算5年以上在職役員表彰】

奈良原一実 万町（佐野）

中山 久男 朝日町

林 恵一 大町

松島 榮一 天明町

藤沼 孝夫 天明町

青木 秀夫 天明町

大橋 達也 金吹町

山根 一也 若松町（城西）

三ツ居英夫 植野町（泉）

関根晴次郎 船津川町

富田 新一 茂呂山北茂呂町

馬屋原英子 米山町

伊藤 幸一 堀米町（菊川）

◆栃木県自治会活動功労者

知事表彰

厚木 健志 若松町（城東）

◆栃木県自治会連合会自治振興

功労者表彰

黒田 昭雄 若松町（城西）

全国自治会連合会表彰

受賞おめでとうございます

11月13日、「全国自治会連合会福井県福井大会」において、住民自治組織の発展向上に、特にその功績が著しいと認められ「全国自治会連合会表彰」を、3人の町会長が受賞されました。

厚木 健志 若松町（城東）
久村 純二 犬伏上町
関根喜美子 米山町



1月17日の町会長新春祝賀会において
受賞者代表挨拶される関根町会長



▲右から、受賞された厚木町会長、
久村町会長



佐野市町会長連合会情報は
「佐野市町会長連合会 Facebook」で発信しています。ご覧ください。

令和6年度全国自治会
連合会全国大会参加

11月13日・14日、全国自治会連合会主催「令和6年度全国自治会連合会福井県福井大会」に、佐野市町会長連合会から厚木健志会長が参加しました。



全国自治会連合会
は、各都道府県で活動する住民自治組織で構成され、「地域

住民の福祉の向上と豊かな地域づくり」を目的として活動しています。

福井大会では、同目的の推進に加えて、「令和6年能登半島地震」を背景に、地域防災力の向上を目指す大会となりました。

また、住民自治組織の発展向上に著しく寄与した功績者を表する「全国自治会連合会表彰」も行われ、佐野市町会長連合会から、厚木会長、久村純二・大伏上町町会長、関根喜美子・米山町町会長の3人が受賞されました。

受賞者を代表し大会に参加した厚木会長は「この受賞は各町会で活躍される町会長、会員の皆さまの活動が評価されたもの。今後は、全国から集まった自治会連合会の代表者との有意義な情報交換を活かし、町会長連合会の一層の発展に努めていきたい」と語られました。

赤坂町文化祭開催

11月9日(土)

10日(日)、赤坂町公民館で「令和6年度赤坂町文化祭」が開催され、同町内外から多数の方が訪れました。



各種作品に見入る方々

「コロナ禍を除き2年毎に開催されている同文化祭。会場の公民館内には、町内の中学生以下約30点、成人約100点からの作品が展示されると共に、屋外では、大正琴やオカリナの演奏、お茶会が行われるなど、楽しい文化祭となりました。

主催者の齋藤武男・赤坂町町会長は「赤坂町は、町内を流れる秋山川によつて、町会が東西に分断されています。このため、文化祭など各種事業を実施して、



オカリナを演奏されるグループ

地域との連携や親睦をより一層深めることで、住み良い町会を目指していきたい」と文化祭開催の意図を話されました。

佐野日本大学学園との
意見交換会実施

11月7日



意見交換会

交換会」が行われました。

この意見交換会は、同学園が地域との連携を深めることを目的に、町会長連合会と毎年行っているものです。

意見交換では、同学園が創立60周年を迎え、これまで、短大、高等学校、中等教育学校を合わせて4万5472人の卒業生を輩出してきたこと、今後も有為な人材を送り続けることで、地域に貢献していきたいとの方針が示されました。

連合会からの「短大出前講座など行事一覧を町会に配布し、参加しやすい環境を整えてほしい」との要請に、「速やかに対応します」との返答がなされるなど、学園と町会の一層の交流に繋がる有意義な交換会となりました。



佐野短大介護授業の見学

下多田町会防災訓練実施

9月29日(日)、

多田小学校体育館を会場に、町会住民約100人が参加し「令和6年度下多田町会防災訓練」が実施されました。



炊き出し訓練

この訓練は、万一の災害から住民の命や財産を守るため、平成30年から実施されているもので、「AED操作」「炊き出し」などの訓練が行われました。

特に今回の訓練では、ペット同行避難への対応が取り組まれ、避難所におけるペットケージの誘導や、市危機管理課職員による「ペットを連れてきた避難者の対応」についての説明が行われました。

訓練代表である尾崎始下多田町会長は「秋山川が町内を流れる下多田は、令和元年東日本台風で洪水被害



AED操作訓練

が発生した。万一の災害に備え、防災訓練を繰り返して地域防災力を高めていきたい」と訓練目的を話されました。

元気なあいさつ 若宮上町町会ラジオ体操



8月1日～25日まで、若宮上町町会で親子三代によるラジオ体操が行われ、延べ930人もの児童・生徒、父母、祖父母の方などが参加されました。

この夏のラジオ体操のメインテーマは『大きな声であいさつできる子になろう!』。

代表者の大竹久雄若宮上町町会長は「ラジオ体操初日には、恥ずかしがって小さな声だった子どもたちが、夏休み明けの登校初日には、皆が『おはようございます!』と大きな声であいさつしてくれる。大変うれしく、ラジオ体操を実施して良かった。今後も、地域の宝物である子どもたちの成長に役立つ支援を行っていきたい」と、取り組みの成果を話されました。



参加された皆さん

750年の伝統 「芦蛙の獅子舞」開催

7月21日(日)、並木町花岡で約750年の歴史をもつ郷土芸能「芦蛙(あしぐろ)の獅子舞」例祭が行われました。



勇壮な三頭獅子

芦蛙の獅子舞は、鎌倉時代から伝承される舞により、五穀豊穡や無病息災、厄除けなどを願う祭事で、「佐野市指定無形民俗文化財」に指定されています。

午前8時に花岡町公民館を出発した3頭の獅子たちが、笛の音色に合



各家庭で舞う獅子

わせて太鼓を叩きながら練り歩き、各家庭で「五穀豊穡」「無病息災」を願い、太刀を振るい、勇壮な舞を納めました。

馬門町町会伝統の 「どんど焼き」開催

1月12日(日)、馬門町町会で、松飾やしめ縄、旧年のお守りなど縁起物を持ち寄って燃やす火祭り「どんど焼き」が行われました。

同町会では、新春の伝統行事として、コロナ禍での一時中断を除き、毎年開催されているお祭りです。

持ち寄った縁起物が添えられた竹のやぐらに、地元の子どもたちが町会役員のサポートの下、火種を点火。勢いよく立ち上る炎と、時折弾ける竹の「ドン」という音が辺りに響くなか、参加者が「家内安全」や「無病息災」を願いました。

同行事主催者の新井律男馬門町町会長は「どんど焼きは、馬門町の新春を飾る大切な伝統行事なので、これからも引き続き実施し、子どもたちに伝えていきたい」と、同行事への思いを話されました。



伝統のどんど焼き

栃木県自治会連合会 先進市視察研修会参加

10月31日・11月1日、栃木県自治会連合会による「令和6年度先進市視察研修会」に、佐野市町会長連合会から厚木健志会長、尾崎始副会長、八下田謙次副会長の3人が参加しました。

この研修会は、自治会(町会)運営の先進市の状況を学び、各自治会が抱える課題等解決の一助にするためのもので、今年度の研修先は、福島県福島市。

同市では、住民へ周知してほしい通知や回覧板を、町内会会長へ電子メールで送る「電子町内会推進事業」に取り組んでいます。

研修会後、厚木会長は「福島市の電子町内会の取組は、町内会会長がメールで送られた資料を印刷して町内会員に配布しなくてはならないなど、負担が大きく、佐野市で取り入れるには解消すべき点が多いと感じるが、同市の良いところを取り入れ、町会の各課題の解決に取り組んでいきたい」と感想を話されました。



研修会参加

飛駒地区伝統 「八坂神社の祭典」開催



山車を引く地区住民の皆さん

7月14日（日）、飛駒地区で、伝統の「八坂神社の祭典」が行われました。この祭典は、「疫病除

け」や「五穀豊穡」を祈願し、寛政元年（1789年）から今日まで大切に守られてきたお祭りです。

毎年、緑豊かな山々を背景に、提灯や紙飾りで飾り付けられた山車が、賑やかにお囃子を奏でながら、住民の幸せを願い練り歩きますが、今年はあいにくの雨。雨除けのシートを張った山車2台が、当初予定より短縮されたコースを、住民の幸せを願い、雨を振り払うように賑やかにお囃子を奏でながら練り歩きました。



山車の上で小休止する子どもたち

足利市自治会長連絡協議会 との意見交換会実施！

9月12日（木）、佐野市町会長連合会役員が、足利市役所において、足利市自治会長連絡協議会役員と意見交換会を行いました。

今回が初めてとなるこの意見交換会は、両市の町会（自治会）活動における課題解決の参考にするために開かれたものです。

意見交換会では、「町会加入率の低下」「町会未加入者のゴミ出し」「町会役員のなり手不足」「災害時の対応」など、日頃の活動に対する課題や取り組み状況などを話し合いました。

交換会後、両市役員から「隣接する自治体の町会（自治会）活動における課題などを忌憚なく話し合える場として、この意見交換会は大変有益である」との一致した考えが示されました。

今回の良好な結果を受けて、次回、佐野市において第2回意見交換会が開催される予定です。



各課題の意見交換を行う両市役員

暑い夏の夜を楽しむ 吾妻地区納涼祭



吾妻小児童によるソーラン節

8月4日（日）、吾妻地区コミュニティセンターで「令和6年吾妻地区納涼祭」が開催されました。

同祭りは吾妻地区コミュニティ推進協議会（村上町・上羽田町・下羽田町・高橋町）主催で、同地区の夏の風物詩となっています。

地元の吾妻小児童によるソーラン節、勇壮な和太鼓演奏、地元サークルのフラダンス、さのまるとのじゃんけん大会など、楽しい催し物で納涼祭も大盛り上がり。祭りの最後を飾るのは、市指定無形民俗文化財の郷土芸能「上羽田八幡神楽」。

同神楽を伝承する地元「和神会」によるユーマラスな舞で、今年の納涼祭もフィナーレとなりました。



和神会による上羽田八幡神楽披露

編集後記

「からさわ第32号」を発行するにあたり、原稿を寄せて下さった皆様に心よりお礼申し上げます。

近年、猛暑の影響で、長く続いていた町内行事も中止となることが多くなり、大変残念です。

一例が、「子ども夏祭り」です。以前は、暑くても町内あちこちで水を掛けながら巡行しましたが、近年の猛暑ではそういうわけには行きません。寂しいですが、やむを得ません。

また、昨年末から雨が降らなくて「乾燥注意報」が発令される日が続いています。それとともに、インフルエンザが流行しています。国立感染症研究所によると、予防の基本は「手洗い」と「マスクの着用」です。一人一人が「かからない」「うつさない」対策を実践し、感染症予防に注意していただければと思います。

年度末となり、役員改選を迎える町会もあるかと思えます。地域の方々が快適に生活できるよう、町会運営の層の活性化に向けて取り組んで行きたいものです。

（久村記）

発行者 佐野市町会長連合会

〒357-8501

栃木県佐野市高砂町1番地

佐野市役所5階(東)

0283-8517308

発行責任者

編集部長

編集部会長

須藤 信夫

片柳 孝夫

松島 俊夫

田村 僚二

斎藤 武男

久村 純二

▼佐野市町会長連合会は市内全域167町会で組織されています。



佐野市町会長連合会情報は「佐野市町会長連合会 Facebook」で発信しています。ご覧ください。